

／ 成人の2人に1人は歯周病にかかっている!? ／

歯周病検診で「健口状態」をチェック！

「歯が痛くないから大丈夫」そう思っていないですか？

「歯周病」とは、歯ぐきなどの歯を支える歯周組織が壊され、最後には歯が抜け落ちてしまう病気です。

痛みがほとんどなく、気付かないうちに進行してしまうため「気付いたときには重症化していた」ということも少なくありません。

歯周病予防の第一歩は、口腔内の点検から始めましょう！



こんな症状があったら歯周病かも…

- ✓ 歯茎が赤く腫れる
- ✓ 歯がグラグラする
- ✓ 歯と歯のすき間が目立つ
- ✓ 歯を磨くと出血する
- ✓ 口臭が気になる

歯周病と糖尿病の深い関係

歯周病は、炎症によってインスリンの働きを妨げて血糖コントロールを悪化させます。



糖尿病は、免疫低下などを引き起こし歯周病を重症化させます。

日南町の「おとなの歯周病検診」のお知らせ

日南町では、「おとなの歯周病検診」を実施しています。

対 象 者：20～70歳の5歳刻み年齢の方（対象者には、案内をお送りしました。）

検診医療機関：鳥取県西部歯科医師会所属歯科医療機関
（案内に一覧を同封しています。）

実 施 期 間：令和8年7月1日(水)～12月31日(木)

受診者負担金：無料

毎日のセルフケアはもちろん大切ですが、歯科医療機関での定期的なプロフェッショナルケアも欠かせません。

対象の方は、5年に1度の無料のチャンスを逃すことがないよう受診されることをお勧めします！

【令和7年度おとなの歯周病検診の結果】

対象者(20～70歳の5歳刻み年齢)351人、受診者26人、受診率7%受診者のうち、精密検査と判定された方は24人でした。

また、4割以上の方が重症の歯周病と判定されています。
歯周病検診での早期発見がとても重要です！

【問合せ】役場福祉保健課

電話：82-0374

